

大阪市版「CAN-DOリスト」の形での学年別到達目標（大綱）

令和7年4月

		中3	中2	中1	小6	小5	小4	小3	小2・小1
聞くこと		1分間140～160語程度の英文の内容を正確に聞き取ることができる。	1分間120～140語程度の英文の要点を適切に聞き取ることができる。	1分間100～120語程度の英文の概要を聞き取ることができる。	簡単な語句や基本的な表現で話される会話や話、説明を推測しながら聞き、概要を捉えることができる。		簡単な語句や基本的な表現が多く繰り返される短い会話や絵本のお話などを推測しながら聞き、概要を捉えることができる。		ジェスチャーなどを交えてゆっくりはっきりと話されれば、ごく短い会話や絵本のお話などを絵の情報をもとに推測しながら聞き、概要を捉えることができる。
		はっきりと話されれば、社会的な話題について、短い説明の要点を捉えることができる。	はっきりと話されれば、日常的な話題について、話の概要を捉えることができる。	はっきりと話されれば、日常的な話題について、必要な情報を聞き取ることができる。	ゆっくりはっきりと話されれば、夏休みの出来事や小学校生活の思い出などの日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができる。	ゆっくりはっきりと話されれば、誕生日や道案内などの自分のことや身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ることができる。	ゆっくりはっきりと話されれば、時刻や曜日、場所などの身近で簡単な事柄に関する基本的な表現を聞き取ることができる。	ゆっくりはっきりと話されれば、好みのものや身の回りのものを表す語句を聞き取ることができる。	ゆっくりはっきりと話されれば、ごく簡単なクラスルームイングリッシュなどについて、ジェスチャーやイラストなどを手掛かりにして意味を捉えることができる。
							慣れ親しんだ単語を聞いて、単語を選ぶことができる。	慣れ親しんだ単語の音を聞いて、初頭音のアルファベットを選ぶことができる。	文字の読み方が発音されるのを聞いて、どの文字であるかを概ね捉えることができる。
読むこと		パラグラフの概要を短時間で理解することとともに、パラグラフ相互の関係も理解することができる。（目安90WPM）	パラグラフ毎に書かれている内容の概要や要点を短時間で理解することができる。（目安：75WPM）	パラグラフ毎に書かれている内容の概要や要点を概ね理解することができる。（目安：60WPM）	音声で十分に慣れ親しんだ基本的な表現を、語順を意識して意味を推測しながら読むことができる。	音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句を、初頭音や絵、写真などを手がかりにして、推測しながら読むことができる。	音声で十分に慣れ親しんだ簡単な単語を初頭音を頼りに概ね読むことができる。	活字体で書かれた大文字と小文字を識別し、名前と音を概ね言うことができる。	アルファベットの名前を順番に言うことができる。
		250～270語程度の説明文や物語などの内容や情報を整理しながら、英語で直読直解し、正確に読み取ることができる。	180～200語程度の説明文や物語などの内容を英語で直読直解し、適切に読み取ることができる。	80～100語程度の文章を英語で読んで直読直解し、内容の概要や要点を概ね理解することができる。	音声で十分に慣れ親しんだ50～70語程度の絵本などを先生や友だちと一緒に読んで、概ね理解することができる。	音声で十分に慣れ親しんだ50語程度の絵本などを先生や友だちと一緒に読んで、概ね理解することができる。			
		物語などを、場面の変化や登場人物の心情などを踏まえて、適切に音読することができる。	物語などを、場面の変化や登場人物の心情などを踏まえて、音読することができる。	正しい強勢、イントネーションなどを意識して、短い英文を正しく音読することができる。					
話すこと	やり取り	様々な話題や具体的な場面・状況の中で、様々な語や表現を用いて、3分程度、英語を用いて正しく話したり、適切に答えたりすることができる。	身近な話題や具体的な場面・状況の中で、つなぎ言葉を使って、2分程度、英語を用いて話したり、適切に答えたりすることができる。	基本的な語彙や表現を使って、身近な話題や具体的な場面・状況の中で、1分程度、英語を用いて話したり、適切に答えたりすることができる。	夏休みの出来事や中学校生活などについて、基本的な表現を用いて伝え合うとともに、その場で質問をしたり質問に答えたりできる。	相手に指示や依頼をして、それらに応じたり断ったりするなど日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを基本的な表現を用いて伝え合うことができる。	自分や相手の好み及び欲しいものなどについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて動作を交えながら、質問したり質問に答えたりすることができる。	自分の好みなどについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、動作を交えながら伝え合うことができる。	挨拶、感謝などの基本的な表現を用いて、動作を交えながらやり取りすることができる。
	発表	場面や状況にふさわしい表現を用いて、自分の考えや意見を5文以上のまとまりのある英語で話すことができる。	写真などを用いて、場面や状況にふさわしい表現で、簡単なテーマについて4文以上の英語で話すことができる。	発表する内容を準備した上で、簡単なテーマについて3文以上の英語で話すことができる。	小学校生活の思い出や将来の夢などについて、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。	自分や身近な人のできることなどについて、伝えようとする内容を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。	時刻や曜日、場所など、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、人前で実物などを見せながら、自分の考えや気持ちなどを簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。	自分の好き嫌いや欲しいものなどについて、人前で実物などを見せながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。	色や動物などの自分のお気に入りについて、十分に慣れ親しんだ簡単な語句や表現を用いて話すことができる。
書くこと		様々なテーマについて5文以上の英語を正しく書くことができる。	自分の考えなど、抽象的な内容を含む4文以上の英語を正しく書くことができる。	身近で簡単な内容について3文以上の英語を正しく書くことができる。	語順を意識しながら、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができる。	大文字と小文字を、4線に活字で書くことができる。音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句を書き写すことができる。	小文字の空書きができる。また、音声で十分に慣れ親しんだ単語の音を聞いて、初頭音のアルファベット(小文字)を選んでなぞり書きができる。	大文字の空書きができる。また、アルファベット(大文字)の名前を聞いて、その文字を選んでなぞり書きができる。	体や指を使った文字の形作りなどを通して、文字の形を概ね捉えることができる。
		文の構成を意識して、自分の考えなどが正しく伝わるように書くことができる。	文のまとまりやつながりに注意して、身近な内容について適切に書くことができる。	関心のある事柄について、適切に書くことができる。	自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ基本的な表現を用いて書くことができる。	自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句を用いて書くことができる。			